

2025 年度活動報告

1. 理事会

理事長：藤原由佳、副理事長：市原真穂

理事：石川幸司、内田恵、梅田恵、長田暁子、小澤桂子、小野美雪、笠間秀一、河野伸子
樽松久美子、佐藤直子、田中久美、寺岡征太郎、寺田英子、長坂桂子、東めぐみ
藤田冬子、米田昭子

監事：宇都宮明美、武用百子

- 1) 運営体制・規約の整備等、組織基盤の構築
 - ・新規委員会（広報委員会、高度実践看護検討委員会、倫理委員会）の設置
 - ・選挙制度の検討
 - ・学会ロゴマークの変更
- 2) 高度実践看護師の資質・能力の向上に貢献する教育・研修の推進
 - ・会員主催の事例検討会を学会でサポートする体制の検討
- 3) 高度実践看護の好事例の収集、蓄積、発信
 - ・書籍出版プロジェクトチームの設置、書籍編集
- 4) 高度実践看護の社会実装に向けた関係諸団体との連携
 - ・日本看護系学会協議会（JANA）への加入
 - ・2026 ICN NP/APN Network Conference（2026年9月14日～17日、米国 Nashville）への参加検討

2. 総務委員会

委員長：長田暁子、副委員長／庶務担当：樽松久美子、会計担当：寺田英子

- 1) 事務局（あゆみコーポレーション）との連絡調整・確認
- 2) 会員への情報配信・問い合わせ対応
- 3) 2025 年度決算報告書の作成、会計監査の立ち会い
- 4) 2026 年度予算案の作成
- 5) 会費未納会員への納入依頼
- 6) 理事会の議案整理（理事長、副理事長と共同）、資料・議事録作成と配信
- 7) 選挙制度の変更案の検討（理事長、副理事長、会則委員会と共同）
- 8) 評議員総会の案内、出欠確認、資料作成

3. 編集委員会

委員長：東めぐみ、副委員長：河野伸子

委員：鶴澤久美子、河野佐代子、福田友秀、吉森容子、原光明、中野真理子、西村知子、佐藤みえ

- 1) 日本高度実践看護学会誌発行に伴う活動
 - ・学会誌投稿論文の審査（2025 年度掲載論文数：原著 2 編 資料 2 編 実践報告 1 編）
 - ・第 1 回日本高度実践看護学会学術集会抄録集の J-STAGE への掲載
 - ・第 2 回日本高度実践看護学会学術集会抄録集の J-STAGE 掲載の依頼
- 2) 編集委員の増員
- 3) 査読に関連する検討
 - ・投稿規定、査読者依頼方法、著者 COI、共著者の辞退・投稿論文の取り下げ対応

4. 政策提言委員会

委員長：藤田冬子、副委員長：萩原綾子

委員：井沢知子、伊波早苗、鶴屋邦江、森一直

- 1) APN 活動状況調査についての検討
- 2) 看保連委員会への出席
 - ・診療報酬あり方検討委員会、介護報酬あり方検討委員会、看護技術検討委員会
- 3) 令和9年度介護報酬改訂の要望書の検討、看保連への提出
 - ・日本老年看護学会と共同提案：
「医師が常駐しない高齢者施設・事業所における専門性の高い看護師の評価」の新設

5. 会則委員会

委員長：小野美雪、副委員長：内田恵

委員：中筋美子、村田涼子、片山将宏

- 1) 各委員会細則の整備
- 2) 学会ロゴマーク運用規程の整備
- 3) 会則制定に関する規程案の作成
- 4) 学術集会運営規程の整備
- 5) 学術集会大会長選任細則の整備
- 6) 教育研修委員会 事例検討会運営内規・マニュアルの意見交換
- 7) 指名理事に関する定款と細則の論点整理
- 8) 役員選挙制度の論点整理、改定案の検討

6. 広報委員会

委員長：寺岡征太郎、副委員長：葛島慎吾

委員：大津昌成、小林みゆき、寺内文平、寺坂陽子、三浦里織

- 1) 学会ホームページの更新・運営
- 2) ニュースレター創刊号の発行
- 3) 公式 Facebook、Instagram の開設および情報発信
- 4) 広報体制、マニュアル等の整備

7. 高度実践看護検討委員会

委員長：梅田恵、副委員長：長坂桂子

委員：本田和也、森一直、西村ちえ、西山みどり、黒澤昌洋

- 1) 国内外の APN 教育、NP・CNS のコンピテンシーの最新状況等の共有
- 2) 高度実践看護の学術的基盤とアイデンティティの再確認
- 3) 第2回日本高度実践看護学会学術集会における交流集会の企画
- 4) 第46回 JANS 学術集会における JANS、NP 学会、本学会の3学会合同企画の立案
- 5) 国際シンポジウム（小林財団助成、がん看護）助成への応募

8. 倫理委員会

委員長：石川幸司、副委員長：戸沢智也

委員：梅澤志乃、葛西陽子、櫻庭奈美、牧野晃子、三輪恭子

- 1) 利益相反（COI）指針・細則の策定
- 2) COI 申告フォーム、申告手順の整備
- 3) 学会活動に関連する研究の倫理審査手順の検討

9. CNS あり方検討委員会

委員長：佐藤直子、副委員長：小澤桂子

委員：大川恵、前澤美代子、山田雅子、渡邊眞理、和田由樹、

- 1) 第 56 回日本看護学会【一般公募企画 4】にて CNS の活動と展望を発表
- 2) 第 29 回日本看護管理学会学術集会にて二学会合同シンポジウムを実施
- 3) 第 2 回日本高度実践看護学会学術集会交流集会の企画

10. CNS 臨床能力検討委員会

委員長：田中久美、副委員長：吉田紀子

委員：谷島和美、吉村由美香、渡邊直美

- 1) CNS キャリアラダー改訂第 2 版の 6 つの役割におけるコンピテンシーの検討
- 2) 第 1 回日本高度実践看護学会交流集会において 6 つのコンピテンシーを報告・意見交換
- 3) 交流集会の意見を踏まえたコンピテンシー内容の検討

11. 教育・研修委員会

委員長：米田昭子、副委員長：笠間秀一

委員：新改法子、齋藤多恵子、小泉雅子、岩田友子、行田菜穂美、細見和加、北村幸恵、河添こず恵、松村麻衣子、井上智恵、杉原陽子、千田千春、増田誠一郎、鈴木雅智

- 1) 委員会活動方針の整理と運営体制の構築
- 2) 高度実践看護に関連するタイムリーな教育・研修会の企画・実施
 - ・ 2026 年 2 月 11 日（水・祝）13:00～15:00（ウェビナー開催）
 - 全体セミナー「寝かせている高度実践の可視化に挑む！事例研究のイロハ」の実施
- 3) 教育・研修委員会主催事例検討会の企画・実施
 - ・ 2026 年 3 月 20 日（金・祝）13:00～16:00（ビジョンセンター東京駅前）
 - 事例検討会「多様な専門職者との協働による高度実践看護」の実施
- 4) 2026 年度に向けた研修企画と学術集会企画の推進
 - ・ CNS 役割開発に関連する教育・研修会の企画
 - ・ 第 2 回日本高度実践看護学会学術集会・交流集会の企画

12. 第 1 回日本高度実践看護学会学術集会の開催

日時：2025 年 8 月 2 日（土）・3 日（日）

会場：神戸国際会議場

学術集会長：藤田冬子（神戸女子大学大学院教授／老人看護 CNS）

テーマ：高度実践看護が担うイノベーション ―融合する知の実装―

形式：現地開催（一部オンデマンド配信）

13. 第2回日本高度実践看護学会学術集会の準備

日時：2026年6月6日（土）・7日（日）

会場：札幌市教育文化会館

学術集会長：石川 幸司

（北海道科学大学 保健医療学部 看護学科急性・重症患者看護 CNS）

テーマ：高度実践看護の道標—実践・教育・研究で描く新たなビジョン—

形式：現地開催（一部オンデマンド配信）

14. 第3回日本高度実践看護学会学術集会の準備

日時：2027年7月24日（土）・25日（日）

会場：大宮ソニックシティ

学術集会長：東 めぐみ

（順天堂大学大学院保健看護学部／医療看護学研究科：慢性疾患看護 CNS）